

明治大学採択GP評価報告会「GPの点検・評価」

—教育改革の実質化に向けたGPの点検・評価の取り組み—

本学は、文部科学省が行う大学の教育改革への支援事業－GP（Good Practice）－について、2007年度は私立大学ではトップクラスの10件、2008年度も4件採択されるなど、採択については着実に成果を挙げております。しかしながら、GP本来の目的は採択されることにあるのではなく、採択後実施される教育プログラムを検証し実質化を図ると同時に、その取組成果が広く学内外の活動にフィードバックされることにあります。

そこで、教育改革支援本部では、各GPの教育プログラムの実質化、活動のフィードバックについて情報共有するために、GPが行っている点検・評価に焦点をあてた報告会を開催します。

明治大学が採択された各GPは、それぞれ自らの活動を振り返り、さらなる教育の質向上を図るため点検・評価を行なっています。この報告会では、各GPから、評価の仕組みや評価の活用方法等の取り組み、さらに実際に提出された評価の結果または中間評価の内容について報告を行い、より効果的な評価活動を検討すると同時に、評価内容からの改善点を、各GPだけでなく学内各活動にフィードバックする仕組み作りのきっかけとします。

主 催：教育改革支援本部

後 援：自己点検・評価全学委員会

日 時：4月16日（木） 17：30 - 19：00

場 所：明治大学駿河台校舎リバティタワー1093教室

内 容：次のGPの各評価委員会からの報告



■各種GPのラインナップ

□社会人の学び直しニーズ対応教育推進事業（社会人学び直しGP）

「広域連携による地方活性化のための潜在的な社会参加ニーズ対応就労促進プログラム」

□特色ある教育支援プログラム（特色GP）

「教育の場」としての図書館の積極的活用

□現代的教育ニーズ取組支援プログラム（現代GP）

「広域連携支援プログラム —千代田区＝首都圏ECM（Education Chain Management）—」

MEIJI
UNIVERSITY